

小中一貫教育推進室だより

平成 27 年 1 月 22 日

目 次

1	那覇市小中一貫教育フォーラムの開催	P1
2	那覇市長から参加者へ激励のことば	P1
3	本格実施グループ「実践報告」の様子①	P2
4	本格実施グループ「実践報告」の様子②	P3
5	西川信廣教授の「講演」から	P3
6	小中一貫教育フォーラム参加者の声	P4
7	主な予定	P4
8	那覇市臨時教諭・非常勤講師の募集	P4



那覇市小中一貫教育 フォーラムの様子



第1部 実践報告の様子
H26. 12. 26（金）於：那覇市民会館



第2部 講演 西川信廣 教授
「学校と教師を変える小中一貫教育」

1 那覇市小中一貫教育フォーラムの開催

平成26年12月26日（金）、那覇市民会館で「那覇市小中一貫教育フォーラム」が開催されました。参加者は、那覇市内小学校・中学校職員、保護者、地域、学生、行政関係者、合わせて1212名が参加しました。

本フォーラムは、第1部は、本格実施グループによる「実践報告」、第2部では中央教育審議会「小中一貫教育特別部会委員」の西川信廣教授による「講演」が行われました。

第1部の「実践報告」は、神原中学校、金城中学校、小禄中学校、鏡原中学校小中一貫教育グループの「共通実践」「共通実践の工夫」「今後の取組」の3視点で実践報告が行われました。



小中一貫教育本格実施1年目の実践報告の様子
H26. 12. 26（金）於：那覇市民会館

第2部の「講演」では、「学校と教師を変える小中一貫教育」の演題で中央教育審議会の答申や、これからの小中一貫教育のあり方、全国の実践事例の紹介がありました。

多くの参加者から今後の取組の方向性がイメージできたとの声が寄せられています。

2 那覇市長から参加者へ激励のことば

第1部の実践報告の前に、小中一貫教育推進室から「那覇市全体の小中一貫教育の取組概要」について説明を行いました。

この説明の途中、城間幹子那覇市長が大型スクリーンに映し出されるサプライズがありました。市長は、各部署への年末のあいさつで回られている途中ではありましたが、「Web-meeting 会議システム」を活用し、市長から本格実施グループの報告者、参加者への激励、本フォーラムの成功に期待をこめたごあいさつをいただきました。

市長が画面に映し出されると、会場の多くの方々は、大変、びっくりした様子でしたが、市長からの温かな「激励のことば」に会場の参加者から大きな拍手がわき上がりました。

城間幹子市長、大変、ご多忙な中、本フォーラムへの心温まる「激励のことば」、心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

* この「Web-meeting 会議システム」は、市内の各学校・行政関係部署に設置されており、離れた学校間・組織間の連絡・調整等に活用が図られています。

* H27. 1月現在、約430会議で活用されています。
(H26. 4 ~ H27. 1)



「Web-meeting 会議システム」で真和志支所から「激励のことば」を述べる城間幹子那覇市長

フォーラムに 1212 名が参加



司 会：小中一貫教育推進室
指導主事 稲福政彦



1 はじめのこたば
学校教育課長 渡辺英二



2 教育長挨拶
教育長 渡慶次克彦



3 那覇市の小中一貫教育の取組説明
小中一貫教育推進室長 松田哲哉



実践報告、講演に熱心に耳を傾ける参加者
那覇市民会館大ホール 1 階

3 本格実施グループ「実践報告」の様子 ①

小中一貫教育フォーラムでは、那覇市教育委員会学校教育課 渡辺英二課長のはじめのこたば、那覇市教育委員会 渡慶次克彦教育長のあいさつに続き、小中一貫教育推進室から「那覇市の小中一貫教育の推進」について説明を行いました。内容は、下記の通りです。

- 1 那覇市の小中一貫教育のねらい
- 2 小中一貫教育の取組概要
- 3 小中一貫教育を円滑に推進する工夫
- 4 小中一貫教育の検証
- 5 小中一貫教育の課題と対応策
- 6 Web-meeting 会議システムについて
- 7 本フォーラムの流れの説明（概 要）



《 第 1 部「本格実施校の実践報告」 》

第 1 部では、平成 26 年度本格実施グループ 4 グループの「実践報告」を行いました。会の進行は、講師の西川信廣先生に務めていただきました。報告の内容を下記にご紹介いたします。

Q1 小中学校の主な「共通実践」には、どのような取組がありますか？

《金城中学校グループ》（金城中、金城小、さつき小、小椋小）

本グループでは、「研究・学習部会」「交流部会」「生徒指導部会」「学級経営部会」の 4 部会を設置しています。小中の主な共通実践として、①系統表の作成 ②交流活動（児童会・生徒会合同の「あいさつ運動」）、③学級合唱を小学校で披露 ④「授業前黙想」の取組 等を行っています。

《小椋中学校グループ》（小椋中、高良小、宇栄原小）

本グループでは、「授業部会」「交流部会」「生徒指導部会」「総合部会」の 4 部会を設置しています。小中の主な共通実践として、①生徒指導に関する小中合同会議の開催、小学校ケース会議への中学校職員の参加 ②授業前と終りで黙想の取組 ③小6児童の部活動見学 ④小6保護者への中学校授業参観案内 等を行っています。

《鏡原中学校グループ》（鏡原中、垣花小、小椋南小）

本グループでは、「学習部会」「生活指導部会」「行事交流部会」の 3 部会を設置しています。小中の主な共通実践として、「かく活動」に視点をもった小中合同授業研究会の開催（授業チェックシートの作成・活用、小中一貫教育アドバイザー等を活用した理論研修会の開催）があります。

《神原中学校グループ》（神原中、神原小、壺屋小）

本グループでは、「研究部会（国語班、算数・数学班、授業改善班）」「交流部会」「生徒指導部会」の 3 つの部会を設置しています。小中の主な共通実践として、①「神中登校日」の取組②ノート指導の工夫 ③学力調査果を分析し、課題の共通理解 ④小学校児童の中学校行事への参加 等を行っています。

Q2 離れた学校間で円滑に「共通実践」をする工夫はどのようなものがありますか？

《金城中学校グループ》（金城中、金城小、さつき小、小椋小）

離れた学校間で小中一貫教育を円滑に推進する工夫として、①小中合同研修会の開催 ②小中合同授業研修会の開催 ③小学校への乗り入れ指導 ④学校経営方針への位置づけ 等を行っています。

《小椋中学校グループ》（小椋中、高良小、宇栄原小）

離れた学校間で小中一貫教育を円滑に推進する工夫として、①「小中一貫教育実施計画」の活用 ②小中合同研修会の開催 ③小中合同授業研究会の開催 等を行っています。

4 本格実施グループ「実践報告」の様子 ②

《鏡原中学校グループ》（鏡原中、垣花小、小禄南小）

離れた学校間で小中一貫教育を円滑に推進する工夫として、①グループ校長会、教頭会、部長会の開催（月1回）②Web-meeting 会議システムを活用した理論研修会の開催を行っています。



《神原中学校グループ》（神原中、神原小、壺屋小）

離れた学校間で小中一貫教育を円滑に推進する工夫として、①小中一貫教育コーディネーターの取組 ②研究部会テーマ、学力検査結果の課題解決に基づいた日々の実践を行っています。

Q3 「今後の取組」は、どのような構想を考えておられますか？

《金城中学校グループ》（金城中、金城小、さつき小、小禄小）

今後の取組として、①共通理解・共通実践を図る工夫（綿密な小中合同研修会の運営）②実践と評価（自己評価及び評価アンケートの実施による課題に基づいた新たな実践の提案）に取り組みます。

《小禄中学校グループ》（小禄中、高良小、宇栄原小）

今後の取組として、①小6・中1の期間を重視した小中一貫教育の取組を充実 ②組織体制の見直しに取り組みます。

《鏡原中学校グループ》（鏡原中、垣花小、小禄南小）

今後の取組として、①「鏡原中登校日」の実施 ②グループ校の学力調査結果を分析し、課題の共有に取り組みます。



《神原中学校グループ》（神原中、神原小、壺屋小）

今後の取組として、①研究部会の取組の強化 ②交流活動の見直し ③学習規律の見直しに取り組みます。



4 本格実施校の「実践報告」
久志奈美子（鏡原中G）、名嘉真千枝美（金城中G）
小中一貫教育コーディネーターの実践報告



大川哲史（神原中G）、宮城恵美子（小禄中G）
小中一貫教育コーディネーターの実践報告



講師紹介

学校教育部副部長 森田浩次



5 「講演」 西川信廣 教授
「学校と教師を変える小中一貫教育」



6 お礼のことは
学校教育部長 田端一正

5 西川信廣教授の「講演」から

《 第2部「講演」 西川信廣教授 》

第2部の講演では、京都産業大学文化学部教授の西川信廣先生に「学校と教師を変える小中一貫教育」の演題でご講演をいただきました。

ご講演では、①中央教育審議会答申について ②全国の小中一貫教育の現状について ③推進にあたって行政や学校、教職員が大切にしなければならない視点等 について、小中一貫教育の推進についての具体的なお話をしていただきました。

講演内容について、当日の配布資料の中から一部抜粋し、下記にご紹介いたします。

【小中一貫教育とは】

小中連携教育のうち、小・中学校が目指す子供像を共有し、9年間を通じた教育課程を編成し、系統的な教育を目指す教育

- 1 小中一貫教育は、学力向上、教育病理の減少に大きな成果をあげている。
課題は、教師の側の問題が大部分。
- 2 課題があるからやらないのではなく、それを克服する工夫によって、学校と教師は変わることができる！
- 3 めざす子ども像の共有が不可欠（キャリア教育も子ども像・人間像が必要）
- 4 「豊かな心、健やかな体」的教育目標から、何ができる 15 歳を育てるか、という視点が必要・・・スローガンから具体

☆次期学習指導要領改訂では

- * 児童生徒に育成すべき「資質・能力」を明確化する
- * 評価の基準を「何を知っているか」ではなく「何が出来るか」に改善

- 5 平等性 equality から公正性 equity へ、

◎求められるのは「何を知っているか」ではなく「何が出来るか」！

○子ども像の共有は、授業の形態として具体化される！

◎小学生の中学登校（分離独立型では最も有効）



6 小中一貫教育フォーラム参加者の声

小中一貫教育フォーラムが終了後、1212名の参加者中、720名がアンケートに協力して下さいました（回答率 59.4%）。アンケート結果概要は、下記の通りです。

○本小中一貫教育フォーラムを聴いて那覇市小中一貫教育の理解は深まりましたか。

よくわかった 212名 だいたいわかった 405名
よくわからなかった 40名 全く分からなかった 0名 *無記入 63名

○小中一貫教育が実施されることで、どんなことが期待されますか（上位3項目）

中1ギャップの緩和 472名 指導の改善意欲向上、指導力向上 392名
学習意欲の向上、学習習慣の定着 378名 *複数回答可

このアンケート結果については、1月9日（金）の那覇市校長連絡協議会で説明いたしました。参加者からの記述式の回答について、一部、下記にご紹介いたします。

【参加者からの声】 * 貴重なご意見、ありがとうございました。

- モデル校、実践校の報告を聞いて、効果的な取組内容が理解できました。来年からの実践に向けて、意識が高まりました。
- 小中一貫教育の取り組みが楽しみになってきた。大変ではあるが教育の可能性の広がりを感じた。現場で頑張りたい。
- 西川先生の話に感銘を受けました。自分のこどもにも受けさせたい教育だとワクワクしました。「何ができる子を育てるか」しっかり、念頭において教育活動に取り組みたい。
- 小中一貫教育の効果はあるのだらうと感じます。やはり聴いているだけでは実感がありません。実際にできるのかはわかりませんが、やはり実行してみないといけないですね。ありがとうございました。
- 時期、日程を考えてほしい。行政がもっとリードして制度を変化させてほしい。
- メリットは十分理解できますが、やはりこれ以上多忙になるのは困ります。
- 「推進室だより」は今回のように毎回全員に配布してほしい。



実践報告、講演に熱心に耳を傾ける参加者
那覇市民会館大ホール 2階



余韻が残る小中一貫フォーラム終了直後の様子
多くの方がアンケートにご協力くださいました

7 主な予定（小中一貫教育関連）

〈1月〉

- 1月 8日（木） 小中連絡会・小中合同情報交換会（神原中グループ）
- 1月 9日（金） 校長連絡協議会
- 1月13日（火） 本庁ブロック校長会
- 1月14日（水） 上山中小中一貫教育グループ保護者・地域説明会（上山中）
- 1月15日（木） 小中連絡会（古蔵中グループ、上山中グループ）
- 1月16日（金） 那覇中小中一貫教育グループ保護者・地域説明会（那覇中）
神中登校日（壺屋・神原小）
小中連絡会（寄宮中グループ、石田中グループ）
- 1月21日（水） 寄宮中小中一貫教育グループ保護者・地域説明会（寄宮中）
真和志南ブロック校長会
- 1月22日（木） 石田中小中一貫教育グループ保護者・地域説明会（石田中）
- 1月27日（火） 古蔵中小中一貫教育グループ保護者・地域説明会（古蔵小）

〈2月〉

- 2月 3日（火） 本庁ブロック校長会
- 2月10日（火） 校長連絡協議会
- 2月12日（木） 仲井真中小中一貫教育グループ
保護者・地域説明会（仲井真中）
中学校入学説明会（市内全中学校）
- 2月16日（月） 小中合同研修会（小禄中グループ）
教頭連絡会
- 2月17日（火） 真和志南ブロック校長会
- 2月20日（金） 小中合同研修会（神原中グループ）
部活動見学①（小禄中グループ）
- 2月25日（水） 県学力到達度調査（小学校）
- 2月26日（木） 小中合同情報交換会
（神原中学校グループ）



クリサンセマム 別名：ノースポール
キク科、北アフリカ原産 H27. 1. 19



2015年1月

日	月	火	水	木	金	土
28	29	30	31	1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31



2015年2月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28

8 那覇市 臨時教諭・非常勤講師の募集

教育委員会学校教育課小中一貫教育推進室では、平成27年度の小中一貫教育に係る「臨時教諭・非常勤講師」の募集を行っています。希望される方は、小中一貫教育推進室までお問い合わせください。

- 募集 臨時教諭、非常勤講師（いずれも若干名）
- 備考 2月2日以降、那覇市HPに勤務形態等が掲載される予定です。
問い合わせ先：小中一貫教育推進室（917-3510）

